

科目名		授業形態	担当教員名	
義肢学		講義	鮫島 一雄・高瀬 泉	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
義肢装具の概要を理解し、臨床において対象者の障害、症状などとの関連を総合的に考えられるようにする。また、対象者に適合する義肢装具の選択やニーズを考えられる基礎を理解する。				
授業の到達目標				
・切断の原因を理解する・切断後の断端管理の手法を理解する・義足の種類と構造、適応を理解する・義手の種類と構造を理解する・義足のアライメント調整を説明できる・義足の適合判定チェックアウトを説明できる・切断者の異常歩行とその原因を理解する・スポーツ、最先端義肢を知る				
授業計画				
回	内容			
1	オリエンテーション 義肢学総論 ビデオ鑑賞			
2	切断と離断、固有名詞の切断名、特殊な切断名 福祉用具			
3	切断者の疫学 義肢の種類			
4	義肢の分類 断端管理			
5	切断後のリハの流れ アライメント ソケットの役割			
6	大腿義足のソケット（3つのソケットと四辺形・坐骨収納型）			
7	膝継手、足継手 膝義足、サイム切断の長所短所			
8	下腿義足			
9	股離断・片側骨盤切除の義足構造 足部切断			
10	3つのアライメントチェックアウト			
11	カナダ式股義足のアライメント			
12	切断の評価、（義足装着後理学療法）			
13	上肢切断の評価と義手			
14	義肢最先端リハビリテーション、大腿・下腿義足のダイナミックアライメント1（高瀬）			
15	下肢切断の機能障害と義足装着前・後理学療法 応用動作2（高瀬）			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%			
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
15レクチャーシリーズ理学療法テキスト義肢学第2版		石川朗 編	中山書店	
義肢学演習資料30期生		担当教員作成分		
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
各自が必要と思う書籍・辞書				
自由記載				
備考				